



RHYTHM

2023年3月期 決算説明会

2023年5月24日

リズム株式会社

(東証プライム 7769)

I 2022年度 業績概要

II 2023年度 業績予想

III 財務・資本政策、サステナビリティ、経営基盤強化への取組

IV プライム市場上場維持基準の適合状況

V トピックス

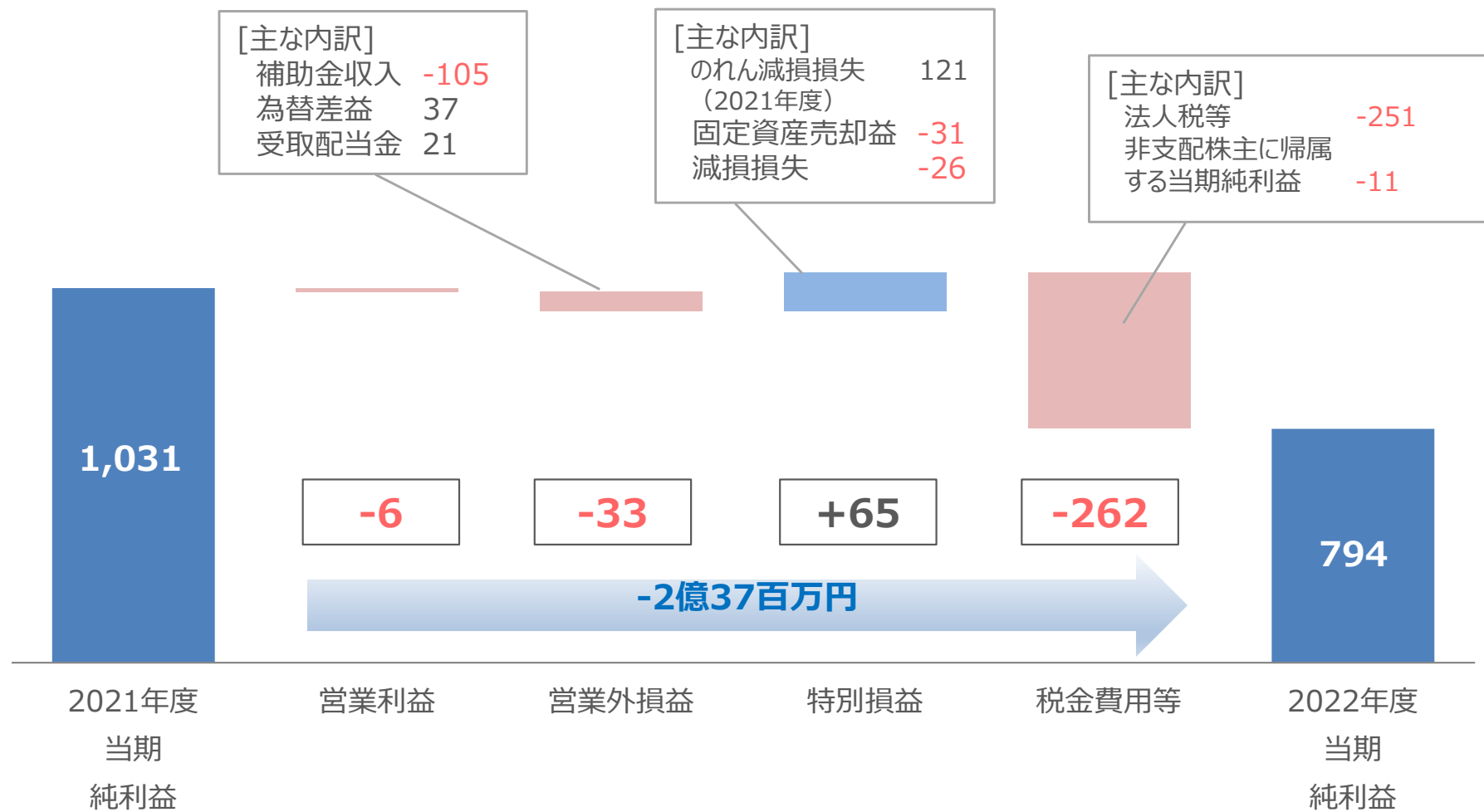
注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、金額は切り捨て、年は事業年度(4月～翌3月)を表します。

I 2022年度 業績概要

損益計算書

	2021年度	2022年度	前期比	業績予想比	2022年度 業績予想	(百万円)
売上高	29,999	31,231	1,231	531	30,700	
国内売上高	15,461	16,469	1,007	-108	16,578	
海外売上高	14,538	14,762	223	640	14,122	
海外売上高比率	49%	47%	-2%	1%	46%	
営業利益	892	886	-6	-113	1,000	
営業利益率	3.0%	2.8%	-0.2%	-0.5%	3.3%	
経常利益	1,286	1,246	-40	-53	1,300	
経常利益率	4.3%	4.0%	-0.3%	-0.2%	4.2%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,031	794	-237	-205	1,000	
当期純利益率	3.4%	2.5%	-0.9%	-0.8%	3.3%	
1株当たり親会社株主に 帰属する当期純利益 (円)	124.92	96.16	-28.76	-24.93	121.09	
期末日為替レート (US\$ = ¥)	122.39	133.53	11.14	13.53	120.00	
期中平均為替レート	111.55	134.20	22.65	14.20	120.00	

親会社株主に帰属する当期純利益増減



財務指標

	2021年度 実績	2022年度 計画	2022年度 実績	前期比	計画比
営業利益率	3.0%	3.3%	2.8%	-0.2%	-0.5%
ROE	4.0%	3.8%	2.8%	-1.2%	-1.0%
海外売上高比率	49%	46%	47%	-2%	1%
車載関連売上高	87億円	105億円	97億円	10億円	-8億円

2022年度計画：2022年3月23日発表「中期経営計画策定のお知らせ」

成長性



収益性

資本
効率性

貸借対照表

(百万円)

	2022年3月末	2023年3月末	2022年3月末比	主な増減要因
流動資産	24,069	25,171	1,101	
現金及び預金	9,941	9,899	-42	
受取手形、売掛金及び契約	5,892	5,960	68	
棚卸資産	7,397	8,345	947	原材料積増（精密）、製品増加（生活）
その他	837	965	127	
固定資産	14,223	14,567	343	
有形固定資産	9,864	9,902	38	
無形固定資産	458	533	75	
投資有価証券	2,067	2,585	518	
その他	1,832	1,545	-287	
資産合計	38,293	39,738	1,445	
流動負債	9,178	6,344	-2,834	
支払手形及び買掛金	3,563	3,293	-270	
短期借入金及び1年内返済長期借入金	505	907	402	
1年内返済社債	3,000	0	-3,000	2022年6月償還
その他	2,110	2,143	33	
固定負債	2,107	4,521	2,413	
長期借入金	1,074	2,257	1,183	
社債	0	1,500	1,500	
その他	1,033	763	-269	
負債合計	11,286	10,865	-420	
純資産	27,006	28,873	1,866	
資本金	12,372	12,372	0	
資本剰余金	7,584	7,540	-44	
利益剰余金	4,100	4,584	484	
自己株式	-276	-278	-1	
その他有価証券評価差額金	366	839	472	
為替換算調整勘定及びその他	2,859	3,814	954	円安影響
負債・純資産合計	38,293	39,738	1,445	
自己資本比率	70.5%	72.7%	2.2%	

キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2021年度	2022年度	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,245	1,185	-60
投資活動によるキャッシュ・フロー	-876	-1,070	-194
フリーキャッシュ・フロー	369	114	-254
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,203	-467	736
現金及び現金同等物に係る換算差額	500	310	-189
現金及び同等物の当期末残高 (預入期間が3ヶ月を超える定期預金を除く)	9,941	9,899	-42

営業活動によるキャッシュ・フロー

減価償却費	1,383
税金等調整前当期純利益	1,150
のれん償却額	186
棚卸資産の増減額 (マイナスは増加)	-631
仕入債務の増減額 (マイナスは減少)	-446
法人税等の支払額 (マイナスは支払)	-419

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	-957
無形固定資産の取得による支出	-134

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入	2,500
社債の発行による収入	1,500
社債の償還による支出	-3,000
長期借入金の返済による支出	-844
配当金の支払額	-309

2022年度 決算のポイント

✓ 前期比増収・わずかに営業減益

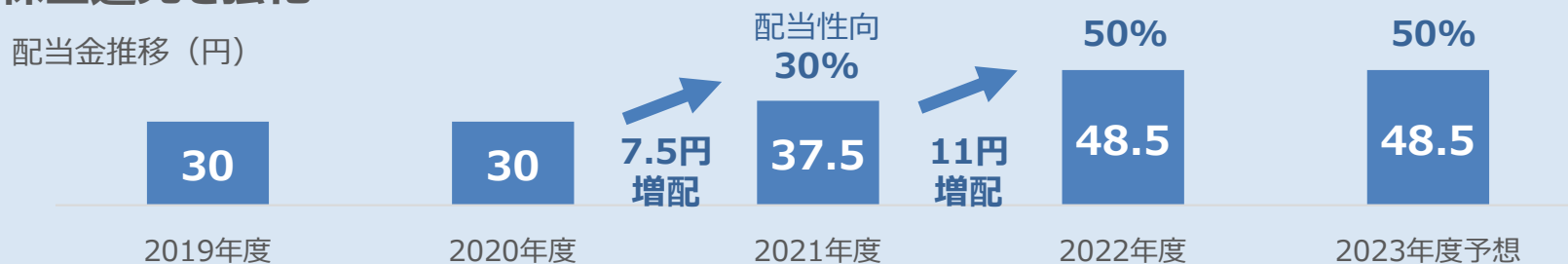
■ 売上高	312億円	(前期比+4.1%、業績予想比+1.7%)
■ 営業利益	8.8億円	(前期比-0.7%、業績予想比-11.4%)
■ 営業利益率	2.8%	(前期比-0.2%、業績予想比-0.5%)
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	7.9億円	(前期比-23.0%、業績予想比-20.6%)

✓ 精密部品事業の堅調な受注が全体をけん引

ただし、第4四半期に入り取引先生産調整の影響を受けた

✓ 生活用品事業は円安、材料費高騰によりコスト増。コロナ長期化で事業再建に遅れ 快適品新販路開拓に向けた広告宣伝費等、将来への投資を実施

✓ 配当性向50%、一株当たり配当金は48円50銭。成長投資資金を確保しつつ 株主還元を強化

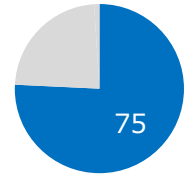


損益計算書（セグメント別）

	2021年度		2022年度		前期比	業績予想比	業績予想
	実績	%	実績	%			
売上高	29,999	100%	31,231	100%	1,231	531	30,700
精密部品事業	22,133	74%	23,561	75%	1,428	861	22,700
生活用品事業	7,422	25%	7,222	23%	-199	-377	7,600
その他	444	1%	446	1%	2	46	400
営業利益	892	3.0%	886	2.8%	-6	-113	1,000
精密部品事業	1,535	6.9%	1,873	8.0%	338	113	1,760
生活用品事業	-174	-2.4%	-432	-6.0%	-257	-152	-280
その他	64	14.5%	64	14.5%	0	4	60
調整額	-532	—	-620	—	-88	-80	-540

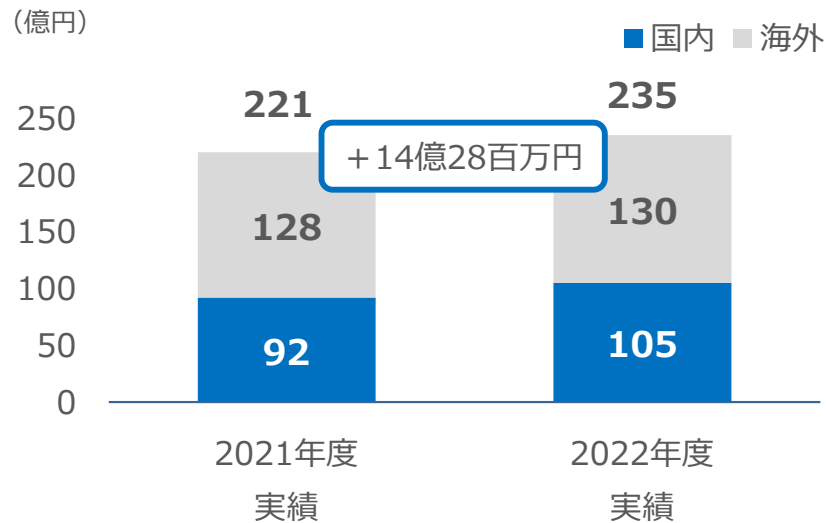
%：売上高欄は構成比率、営業利益欄は営業利益率

業績予想：2022年5月12日発表「2022年3月期 決算短信」※2022-2024中期経営計画における2022年度計画に同じ

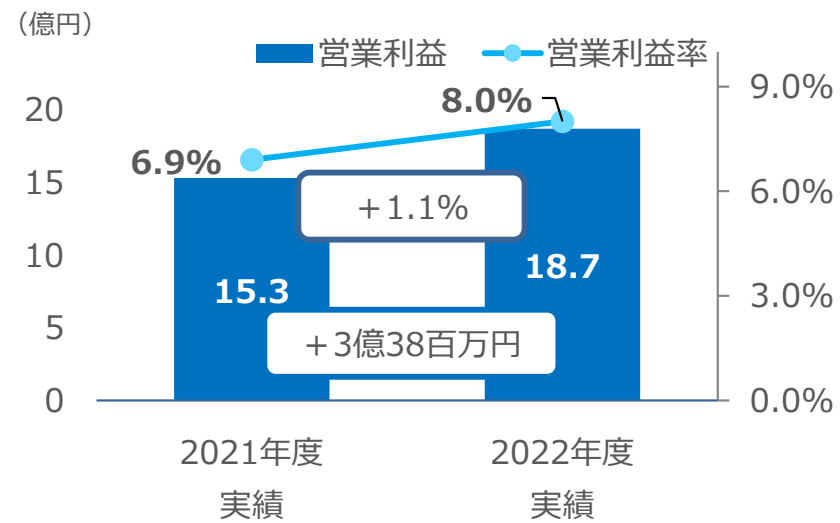


売上高構成比
(対連結売上高)

売上高



営業利益・利益率



総括

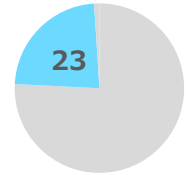
国内は増収・増益、海外は増収・減益。全体では増収・増益

【国内】

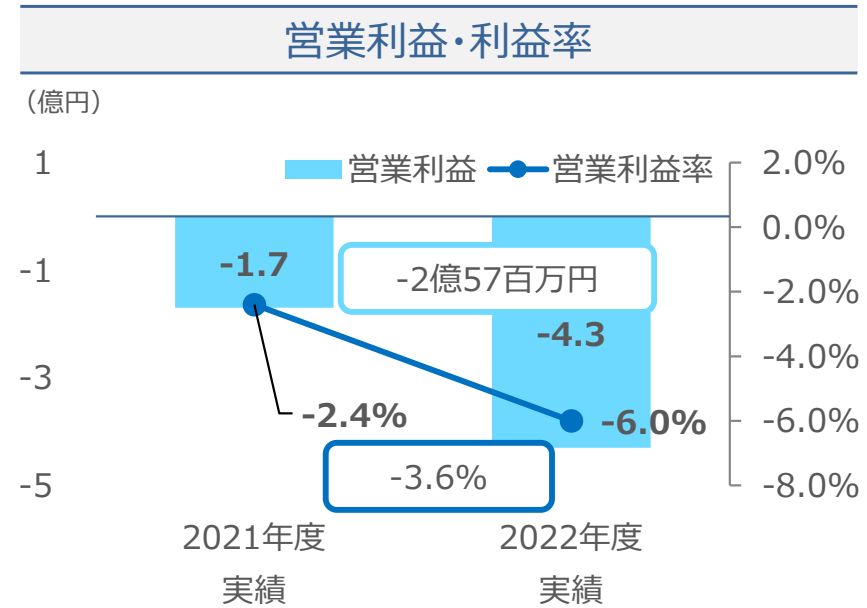
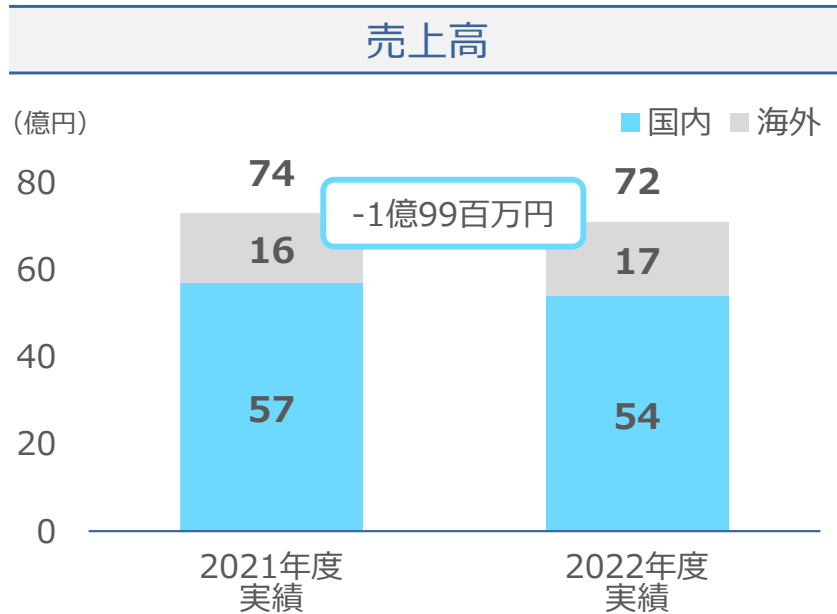
- 取引先生産調整の影響を受けるも、空調機器向け部品は好調
- 原材料高騰が利益圧迫要因となったが、堅調な受注と一部価格改定により増益

【海外】

- 国内同様取引先生産調整の影響を受けるも、円安による円貨換算額押上げにより増収
- 利益面では原材料高騰の影響を受け減益



売上高構成比
(対連結売上高)



総括

国内は減収・減益・営業損失、海外は増収・営業損失縮小。全体では減収・減益・営業損失

【国内】

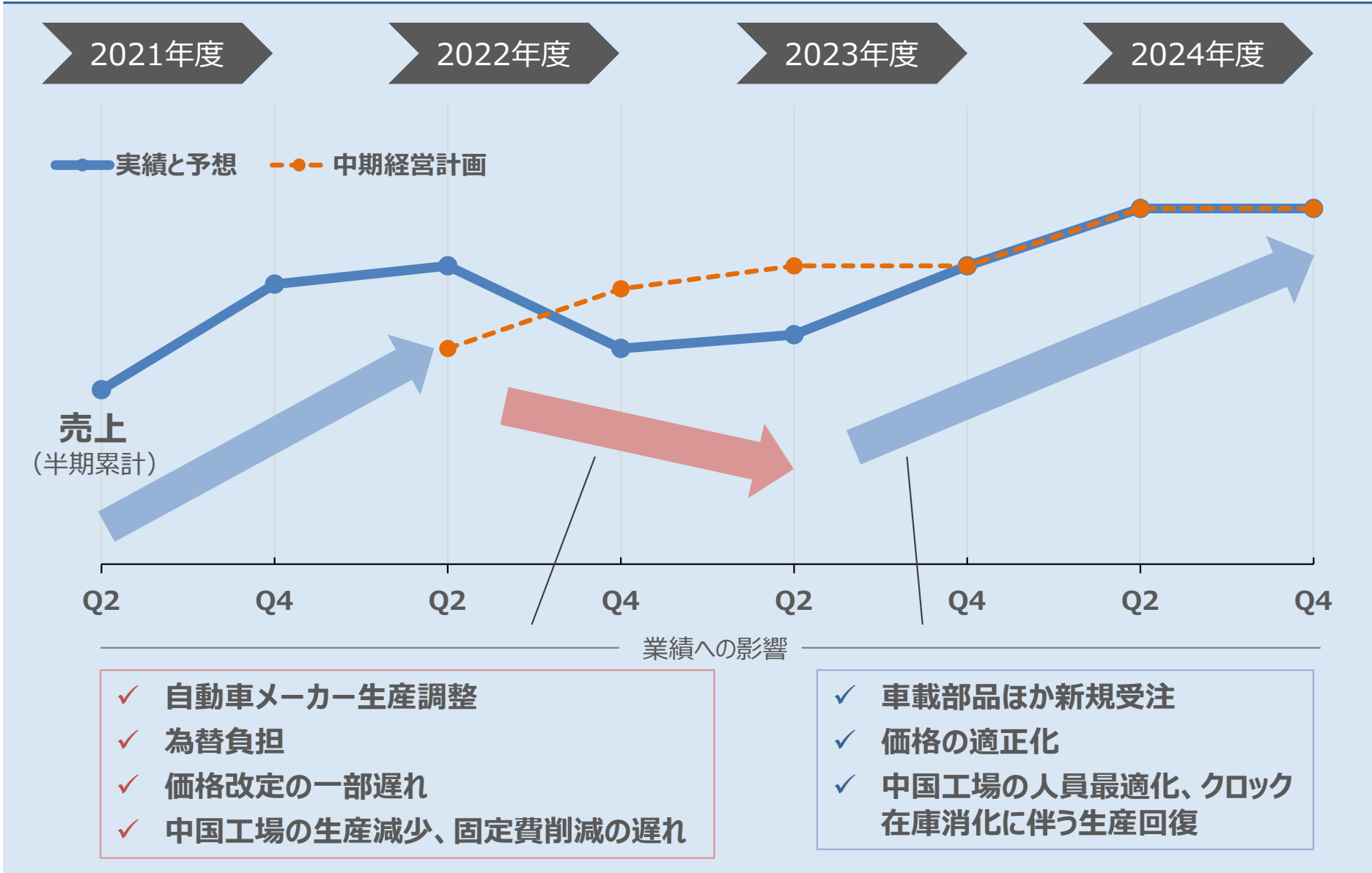
- オンライン販売は伸長、新たな事業の柱と位置付ける快適品の新製品を投入
- クロックの店頭販売が減少し、減収
- 原材料高騰や円安影響により原価上昇。一部販売価格の改定を行うも、原価上昇分は吸収できず

【海外】

- 中国・米国経済の落ち込みの影響で苦戦するも円安による円貨換算額の押上げにより増収
- 材料費、物流費高騰が利益圧迫、営業損失は縮小

Ⅱ 2023年度 業績予想

今後の業績予想の道筋 (イメージ)



経営環境認識

世界経済の先行き不透明感が続く中でも、事業機会創出へ

- ✓ 米欧での金融引き締めによる世界的な景気後退、金融不安リスクの広がり
- ✓ 世界的なインフレ、資源価格の高騰
- ✓ 中国経済はゼロコロナ政策解除も、回復に遅れ

	精密部品事業	生活用品事業
+	<ul style="list-style-type: none"> ・世界での脱炭素化、EV化の加速 ・サプライチェーンの改善 ・セキュリティ製品市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット販売の拡大 ・コロナ5類移行による個人消費の回復 ・情緒的価値※志向の高まり ・防災意識の高まり <small>※製品を使用した際に体感できる精神的な付加価値</small>
-	<ul style="list-style-type: none"> ・原材料価格の高騰 ・車載関連はじめ取引先の在庫調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフレによる消費行動の変化 ・原材料価格、中国人件費の高騰

損益計算書

(百万円)

	2022年度 実績	2023年度 業績予想	前期比	中期計画比	2023年度 中期計画
売上高	31,231	31,500	268	-1,500	33,000
営業利益	886	1,100	213	-500	1,600
営業利益率	2.8%	3.5%	0.7%	-1.3%	4.8%
経常利益	1,246	1,400	153	-450	1,850
経常利益率	4.0%	4.4%	0.4%	-1.2%	5.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	794	800	5	-500	1,300
当期純利益率	2.5%	2.5%	0%	-1.4%	3.9%
期末日為替レート (US\$ = ¥)	133.53	120.00	-13.53	0.00	120.00
期中平均為替レート	134.20	120.00	-14.20	0.00	120.00

業績予想：2023年5月15日発表「2023年3月期 決算短信」

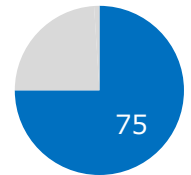
損益計算書（セグメント別）

(百万円)

	2022年度		2023年度		前期比	中計計画比	2023年度 中期計画
	実績	%	業績予想	%			
売上高	31,231	100%	31,500	100%	268	-1,500	33,000
精密部品事業	23,561	75%	23,580	75%	18	-1,020	24,600
生活用品事業	7,222	23%	7,500	24%	277	-500	8,000
その他	446	1%	420	1%	-26	20	400
営業利益	886	2.8%	1,100	3.5%	213	-500	1,600
精密部品事業	1,873	8.0%	2,030	8.6%	156	-70	2,100
生活用品事業	-432	-6.0%	-530	-7.1%	-97	-530	0
その他	64	14.5%	70	16.7%	5	0	70
調整額	-620	-	-470	-	150	100	-570

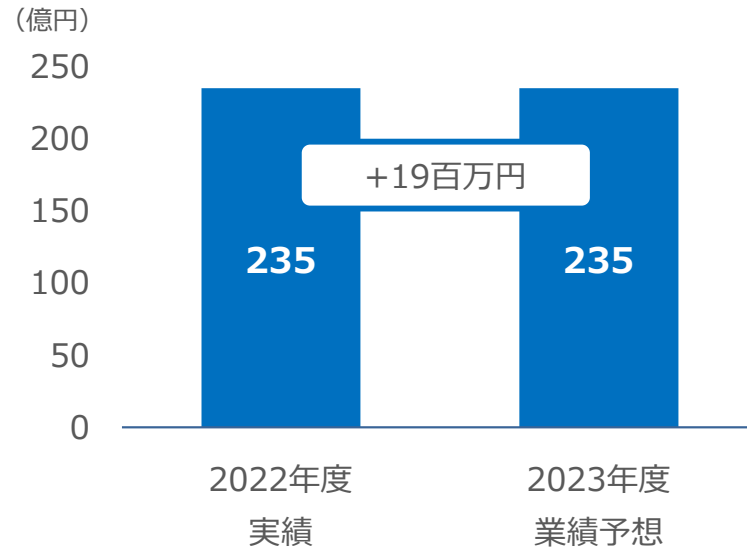
%：売上高欄は構成比率、営業利益欄は営業利益率

業績予想：2023年5月15日発表「2023年3月期 決算短信」

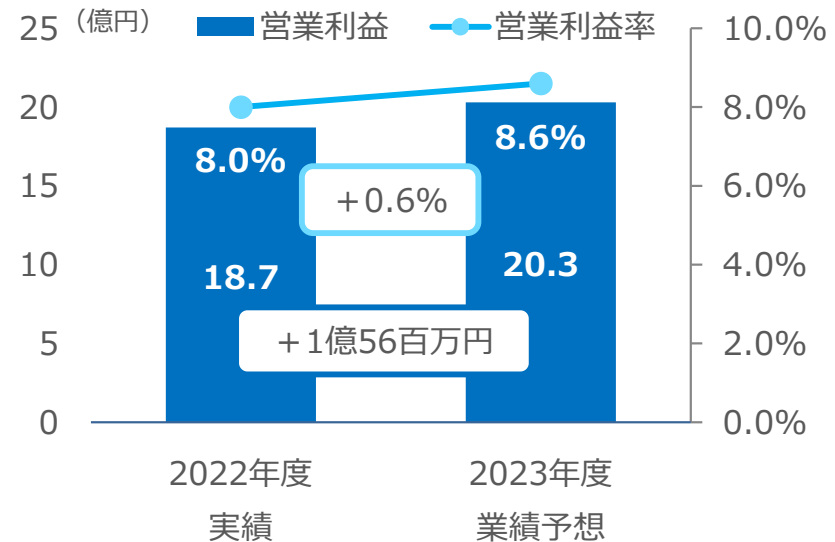


売上高構成比
(対連結売上高)

売上高



営業利益・利益率



2023年度の取組

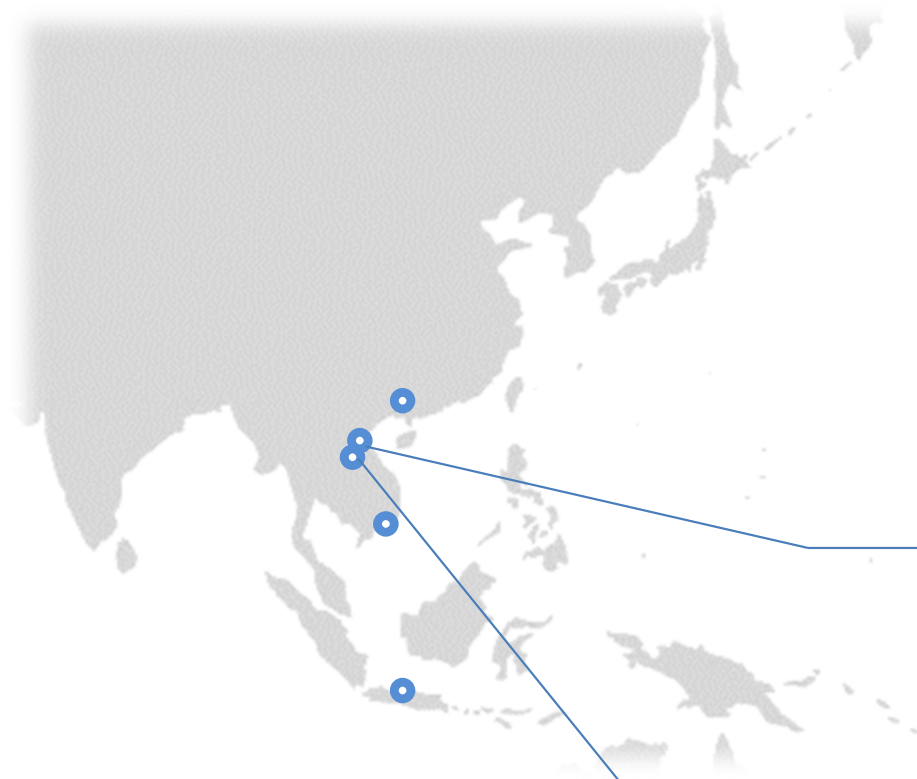
通期業績予想：2022年度並み

- 車載関連、超高難度精密技術による成長領域の拡大
 - － 国内EV・HV車種の部品採用を横展開し、中国、欧州を含む国内外での販売強化
 - － 工作機器、エアコン等の家電製品、電動アシスト自転車関連での新規受注獲得
 - － 新規市場としてセキュリティ・認証分野をターゲットに精密成形部品の売上拡大

海外拠点の再編

一体運営による効率化、シナジー発揮による機能強化により業容拡大、収益力強化を目指す

【2023年10月予定】ベトナムのハノイ2拠点を統合



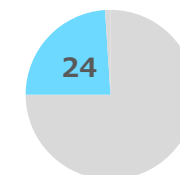
● グループ海外生産拠点



リズムプレジジョンベトナム

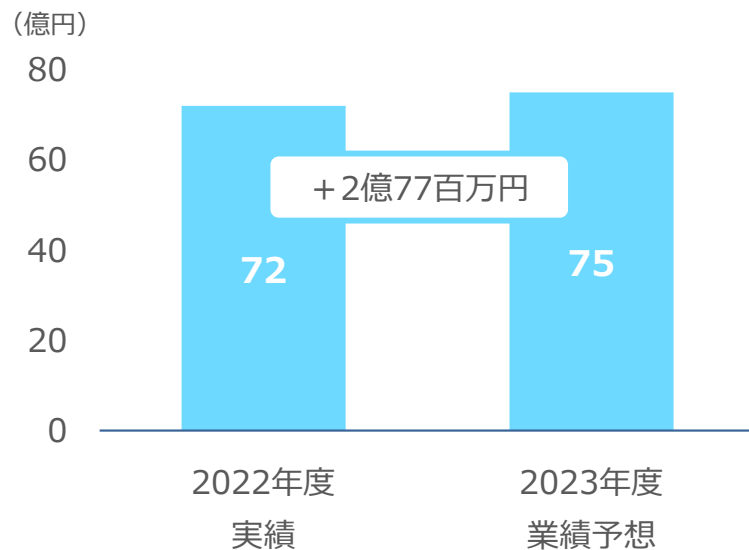


リズム協伸ハノイ

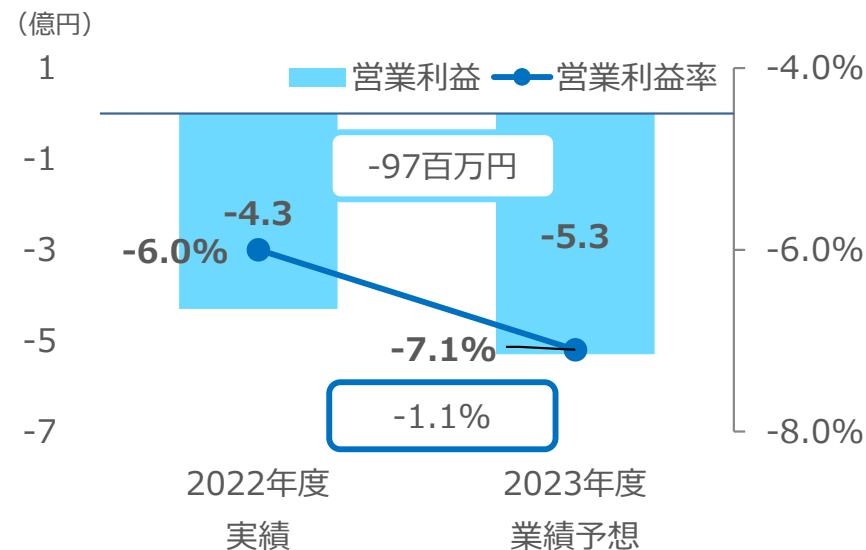


売上高構成比
(対連結売上高)

売上高



営業利益・利益率



2023年度の取組

通期業績予想：増収・減益・営業損失

- 快適品事業の確立
 - 営業・販売強化：最適な販路開拓、SNSを活用した直販
 - ラインナップ拡充：主力製品のファン+季節性商品以外の雑貨類
- 防災関連商品の売上拡大
- クロック事業の維持効率化
 - 中国工場の固定費圧縮、海外売上拡大（中国・米国）

快適品ラインナップ

2023 NEW

Silky Wind Mobile 3.1 発売



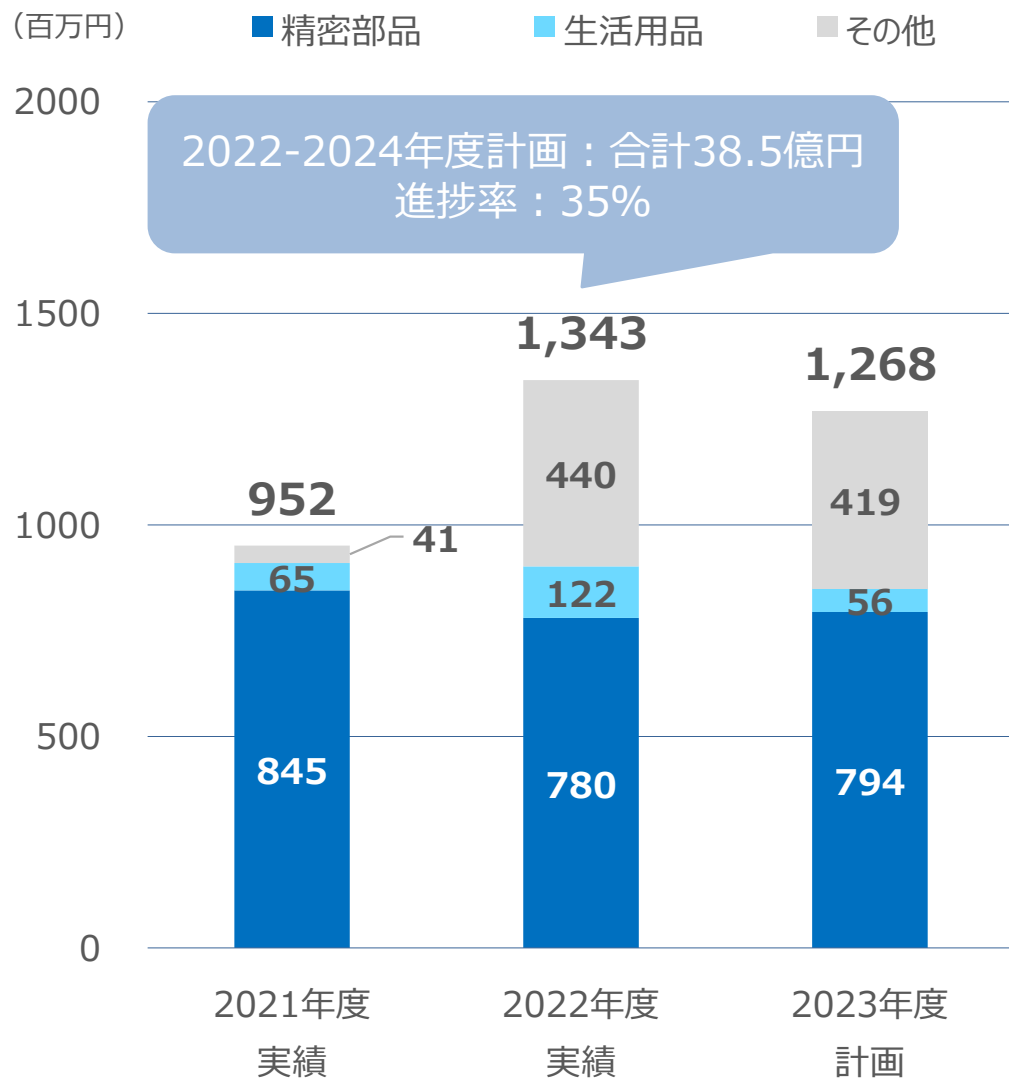
TOPIC

2022年度グッドデザイン賞受賞
iFデザインアワード2023受賞



Ⅲ 財務・資本政策、 サステナビリティ、経営基盤強化への取組

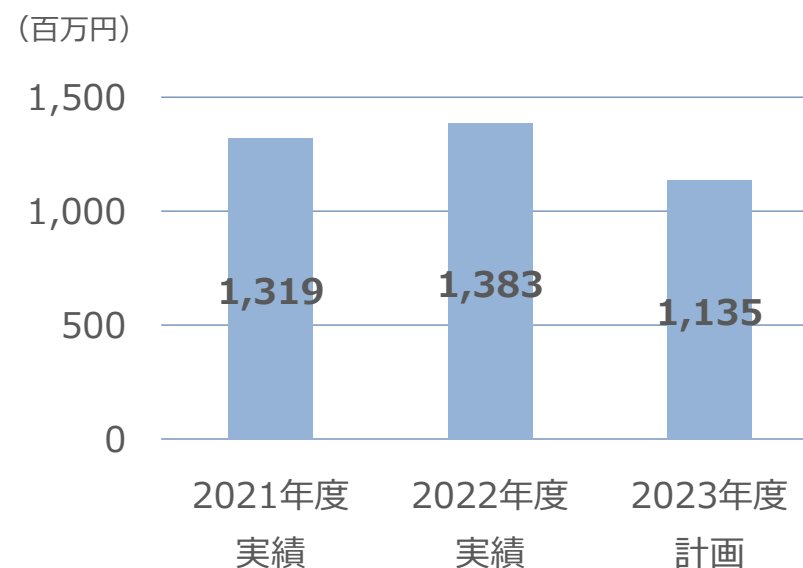
設備投資



中期経営計画3ヶ年の主な設備投資計画内訳

精密部品	26.8億円	プレス機、加工機、成形機、固定資産修繕
生活用品	2.3億円	金型、固定資産修繕
その他	9.3億円	システム・IT投資
合計	38.5億円	※更なる設備投資を検討

減価償却費



資本コスト経営

体制

ROIC経営フレームワーク

取締役会・経営会議

実施成果

報告

- 事業ポートフォリオ報告（年2回）
 - ・基本方針についての議論
 - ・事業ポートフォリオ分析・評価
 - ・M&Aについての議論 など
- ※M&Aについては別途定例報告

- ✓ WACC、ROICを加味した事業ポートフォリオ評価の実施
- ✓ 事業別ROICツリーによるモニタリング
- ✓ 個別投資案件における投資基準の設定

事業ポートフォリオ実務者協議会

2023年度の取組

担当役員・現場幹部による
具体的施策の進捗・効果の確認など

- 上記フレームワークの運用改善、現場への更なる浸透を進める

マテリアリティ・目標

環境	目標	実績
CO2排出量削減※	2030年度30%削減 2050年度実質ゼロ	【2018年度】 総排出量34,418t 原単位 1.112t 【2021年度】 総排出量30,458t 原単位 1.015t ➔8.7%削減

※CO2排出量の削減割合は2018年度比、削減対象はscope1+2、原単位は売上高百万円あたりの排出量とする。2022年度の実績は算定次第、当社WEBサイト内のサステナビリティページにて公開予定。

D&I	目標	実績 (2022年度)
女性従業員比率	長期ビジョン40% 2024年度35%	31.3%
女性管理職比率	2027年度10%以上	5.8%
男性育休取得率	50%以上	10.0%
障がい者雇用率	法定雇用率*以上 *2022年度末時点2.3%	リズム(株) : 1.8% リズムサービス(株) : 0%

※女性従業員比率、女性管理職比率、男性育休取得率は当社と国内関係会社4社における正社員・契約社員・パート従業員の集計。障がい者雇用率は、障害者雇用促進法に基づき、障害者雇用率制度の対象となる当社と国内関係会社がそれぞれ算出。

2022年度の取組み

- ✓ 推進体制の整備
- ✓ 理念体系の整備、目標の設定、モニタリング
- ✓ 取組施策の策定
- ✓ WEBサイトでの情報の公表

環境	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再エネの利用（会津工場で太陽光発電導入） ■ 使用電力の削減（節電、省エネパトロール） ■ サステナビリティ・トランジション・ファイナンスの活用 ■ CDP質問書回答実施
----	--

D & I	<p>～女性活躍、働き方改革、企業風土改革～</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リズムD&Iビジョン、人権・人的資本関連方針の整備 ■ コミュニケーション促進（タウンミーティング） ■ D&I、育休関連制度等の周知 ■ 管理職向け講演会、各種研修 ■ 埼玉県「多様な働き方実践企業」プラチナ認定取得
-------------	--

2023年度の取組み

- 取組施策の実施、進捗管理
- 定期的なモニタリング
- CDP質問書回答を含む情報開示の拡充
- TCFDに基づく開示に向けた対応

実施成果

ガバナンス

人材

IT

SR

- ✓ 英文開示、サステナビリティ・人的資本関連方針開示、HP情報拡充
- ✓ IR活動体系化
- ✓ 内部監査・コンプライアンス・リスク管理のグローバルフレームワーク強化
- ✓ 教育研修制度の体系化、人事評価制度の見直し
- ✓ タウンミーティングのグループ展開

今後の取組

- 2023年度：後継者育成計画、2024年度：TCFDに基づく開示
→CGコード全83項目コンプライエ
- IR活動方針に基づく施策の実施
- SR活動、コーポレートブランディングの強化
- リスクアセスメント手法の改善等、リスク管理レベルの向上と内部監査の品質向上
- 経営サポート・モニタリング機能両面でのグループ経営管理の強化
- 中長期的将来を見据えた人事政策、グローバル人材育成プログラム立案
- 基幹システムの刷新への取組

IV プライム市場上場維持基準の適合状況

上場維持基準の適合状況

		流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	1日平均 売買代金
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点 (移行基準日) ※1	54,718 (単位)	44億円	65.2%	0.07億円
	2023年3月末時点 ※2	54,904 (単位)	90億円	65.4%	0.37億円 ※3
上場維持基準		20,000 (単位)	100億円	35%	0.2億円
2023年3月末時点適合状況		適合	不適合	適合	適合
計画書に記載の事項			○		○

※1、2 2021年6月末時点(移行基準日)の当社の適合状況並びに2023年3月末時点の流通株式数、流通株式時価総額及び流通株式比率は、東証がその時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※3 記載の1日平均売買代金は2022年12月末時点のもので、東証が適合状況を確認した結果の通知をもとに記載しております。

✓ なお、2023年4月末の終値株価をもとにした流通株式時価総額は106億円となっております。

取組の実施状況

- 中期経営計画推進による業績の改善と企業価値向上への取組継続
- 2期連続の増配実施、株主還元を強化
- 株主アンケートの実施などによる株主ニーズやIR強化へ向けた課題の把握
- サステナビリティ推進体制を構築。人的資本投資や多様性の確保に関する方針体系の整備と情報の開示を実施

V トピックス

保育事業所に加湿器を寄贈



2022年12月、『埼玉りそな寄贈型CSR 私募債』を活用し、株式会社埼玉りそな銀行と連名で、さいたま市の地域型保育事業所125施設に当社加湿器『MIST 300』を寄贈しました。

浦和レッズ共同企画「リズムハートフルサッカー」



2021年度に続き、2022年度も浦和レッズハートフルクラブによる小学生向けサッカー教室を開催し、地域社会・地域の人びととのコミュニケーションを深めました。

時の記念日 時計の寄贈



2000年以降毎年6月10日の「時の記念日」に合わせ実施しています。2022年度は蓮田市と白岡市の保育施設に寄贈を行いました。

目覚まし時計組み立て教室



時計の仕組みを学びながらモノづくりの楽しさを伝える活動を行っています。2022年度は東日大震災被災地復興支援として福島県内2拠点、埼玉スタジアム2002における浦和レッズパートナーブースにて実施しました。

本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における予想、計画等将来に関する記述につきましては、当該時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績と異なる可能性がある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

広報IR担当窓口

リズム株式会社
経営企画部 相澤
野村

電話 048-643-7241 (経営企画部直通)